

私学ならば断然

学校独自のルーブリック

1. ルーブリックとは何か

(1) ルーブリックの定義

- ・生徒や児童(学習者)の到達度を示すための基準
- ・見えない学力の可視化を可能とする唯一の方法
- ・次世代の教育を考える上で不可欠の要素

(2) ルーブリックの構造

- ・「領域」「テーマ」「基準」の三層で構成される
- ・「領域」は建学の精神や教育目標の中で示されるやや抽象的な目標状態で示される
- ・「テーマ」は各領域の構成要素(具体的に成長度を確認する視点)で示される
- ・「基準」はテーマで示された構成要素の到達度で示される

(3) ルーブリックを活用(作成)するメリット

- ・ルーブリックは教育目標に対する教員間のブレ(認識差異)を小さくする
- ・生徒の成長度を客観的に把握することができる
- ・生徒の分布推移(変化)をチェックすることで教育活動の有効性を確認できる
- ・自校(独自)の教育方針を明確に示す事ができる
- ・自校に入学するメリットを具体的に伝えられるようになる

ルーブリックの事例

領域	テーマ	評価基準				
		5	4	3	2	1
自立	あいさつ	校内であれば外部からの来訪者に対しても元気が	特に親しくなくても生徒や先生に対して自分から	親しい生徒が先生であれば自分から進んであい	親しい生徒が先生であれば返事ができる	親しい生徒や先生から声をかけられてもほとんど
	人の話を聞く	先生の話を20分以上、集中して(聞く意思を見	長時間、話を聞くことはできる(聞く意思を見	興味のある内容であれば長時間(10分以上)、	気分次第ではあるが、多くの場合、5分以上話	ほとんどの時間、自分が興味のあることしか
	整理整頓	原因が自分でもなくても自発的に(周りを巻き込	自分が原因である事象についてはきちんと整理	周囲から指示されれば一通りの整理整頓をする	対象を限定すれば周囲の指示に応じて整理整頓	気が向いた時以外は整理整頓ができない
	積極性・好奇心	新しい事象、経験に対して(失敗を恐れずに)	得意分野に限定すれば率先して(他の生徒を巻	率先することは少ないが新しいものに対して自	新しい経験に対して戻込みする傾向が見られる	新しいことに出会うとすぐにあきらめてしま

2. ルーブリック作りで失敗しない為の「三つの条件」とは何か

- (1) インターネット上ではルーブリックの失敗事例が大量に存在する
- (2) 失敗しない為の「三つの条件」を意識して作成されたルーブリックは非常に少ない
- (3) 三つの条件を知らずに作成したルーブリックは評価指標としてほとんど役に立たない

3. 弊社が提案する「ルーブリック策定プログラム」とは

- (1) ルーブリックについての理解を促す研修会
- (2) プロジェクトチームを立ち上げる(7~15名)
- (3) ミーティング5~8回でルーブリックを策定する
- (4) 実際に学内でデータを分析して完成度を高める

株式会社ヒューマン・リンク
 京都市中京区泉正寺町328番地
 電話 075-212-7015
 FAX 075-212-7016

お問い合わせ 切り離さずそのままお送りください FAX075-212-7016

貴校名

mail(メール連絡希望の方へ)

お名前

お役職

電話

FAX